

表紙に使用している画像は、小川和紙の「落水紙」です。漉きあがった時点で紙に水滴を垂らすと、その部分だけ丸く薄く残ります。これを乾燥させると水を垂らしたような紙に仕上がります。

P.4

平成30年度決算  
ただ  
議員が質した  
267のこと

P.9

議会体制が一新  
16人が  
一丸となって



上級生のクラスへ探検（学習）に出かけます。

No.93  
お

が

2019  
秋 号

ぎ  
9月定例会

が



埼玉県小川町議会

各ページ下にも  
町のみんなから  
ひとこと！



わたしのひとこと「だから小川が好き」

P.16



齋藤菜々美さん

地域に支えられ、  
子ども達も元気  
に育ってます♪

吉田 晋さん

小川町の良さ、  
気づいていない  
のは…私だけ？



P.10

一般質問に  
9人が登壇

議員のつぶやきにも注目

厳しい財政状況の中で

平成30年度

一般会計

86億9526万円

特別会計

74億5749万円

平成30年度  
決算  
認定

# 松本町政の2期目 船出の評価は？

平成30年5月に執行された小川町長選挙により、再び松本町長が「町の舵取り」を担う  
②子ども・子育て施策の充実 ③安心・安全の推進 を重点分野としました。事業はど  
数字を使って分かりやすくまとめてみました。ぜひ、ご一読を！

ことになりました。財政構造の硬直化が進む中、町は予算編成時に①まちの魅力向上  
のように実施され、活かされてきたのか。また、課題はないのか。このコーナーでは、

※ 入 歳入 出 歳出 ※ (〇〇→〇〇)は前年度との比較です

## 評価

- 入 ふるさと納税  
(寄附額311万円→504万円)
- 出 町民会館と中央公民館の複合化  
(4月1日リニューアルオープン)
- 出 住の魅力PR事業  
(ツアー参加者4組13人)
- 出 食の魅力PR事業  
(地場食材を使用した新メニュー開発)
- 出 いきいき地域活動補助金  
(新たに25地区で活用)
- 出 ココット始動  
(年間利用人数のべ1万2586人)
- 出 放課後子供教室  
(小川小学校区に増設)
- 出 100歳体操  
(26地区25会場で実施)
- 出 デマンドタクシー  
(登録者数5409人) ※令和元年6月末現在
- 出 おがわ型農業プロモーション  
(認証件数47件)
- 出 企業誘致推進嘱託員  
(企業訪問47件)

### ふるさと納税

返礼品が13種類から28種類に拡充



全国から小川町を応援していただきました。日本酒とワインが  
大人気。「地酒で乾杯条例」も届くといいな。

### 次代を担うレガシー創出事業

国際性を身につけグローバル化に対応する教育の推進



ラグビーワールドカップ観戦は、夢と希望に挑戦する生徒を育  
てる、またとない教育の機会へつながりました。

### おがわん

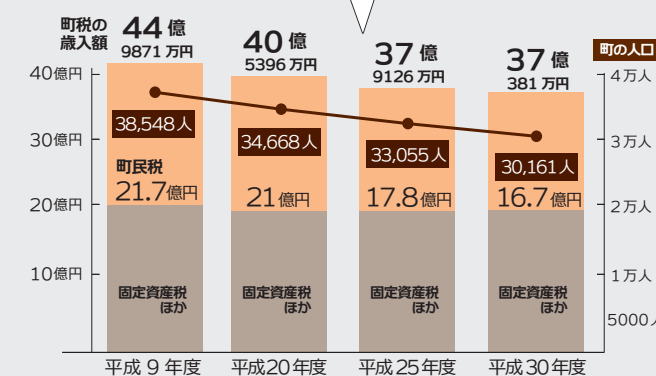
農家の取り組みが一目でわかるロゴシール



おがわんプロジェクトでは、農家の取り組み、目指す農業を宣  
言してもらい「農家認証」をしています。

## 課題

人口数と町税収入の推移をあらわした相関グラフ。平成9年の3万  
8,548人をピークに、減少と減収が見てとれます。町民税は「稼ぐ力」  
をあらわすもの。「稼ぐ力」×「人口」を本気で対策しないと！



入 町税の減収  
(37億3417万円→37億381万円)

入 人口減少  
(3万923人→3万161人)

### 道の駅 機能診断

54万円をかけて観光拠点の診断を行った



立地に関する評価は高いものの「施設の老朽化、建物配置の影響で  
出入口が目立たないこと等から、立ち寄り率が低くなっている」と  
の診断でした。観光の核として、有効活用と施設機能の充実を。

出 パトリオあがわ  
(お風呂・プールの老朽化)

出 空き店舗等活用補助金  
(2店舗への補助、予算の約50%(120万円)が未活用)

### 監査委員の意見

### 経営感覚を持った 行政運営を

代表監査 松本 治雄



当町の財政状況は依然として厳しい状況にあり、  
一般会計における実質単年度収支は8年連続の赤字  
となっており、これを補うため、財政調整基金を1億  
3468万円を取り崩した財政運営となっている。

歳入では、町税で税収の急速な改善を期待できる  
要因はなく、楽観視することはできない状況である。

新たな企業誘致の推進等による一層の歳入の確保に  
努めるべきである。また、事業の実施に当たっては、  
国や県等の補助金の積極的な活用により、財源の確  
保に努めるべきである。

歳出では、事業の必要性、将来性、経済効果及び  
費用対効果を見極め、補助金、地方債及びPPP・  
PFI等1等の活力による自己財源の確保が図れる状況  
を確認の上、事業を展開することが必要である。職  
員は、常にコスト意識を持った歳出削減に努めるべ  
きだが、一方で、行政サービスに対するコストを明  
確にするとともに、人口減少による歳入減を公共サ  
ービスの質や量に転嫁しない工夫などの経営感覚を  
持った行政運営が求められる。(決算審査意見書より抜粋)

### 解説 PPP・PFI1

公共施設の建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力及び技術的能力を  
活用して行なう手法。PFIは数あるPPP手法の一つである。



平成30年4月1日～平成31年  
3月31日に町が行った事業の  
評価と課題だよ！

# 議員が 質した 平成30年度 決算 267 のこと

Heisei 30th Closing Question

9月定例会は「決算議会」と称され、前年度の一般会計及び特別会計の審査が中心となります。今回は新体制で臨み、議場の雰囲気も刷新し「今までと違う」緊張感に包まれました。

チェック機能である議員が質した総質疑数は267！

ここでは皆様に身近な質疑をピックアップしました。詳しくは小川町議会ホームページから会議録をご覧ください。



小川町議会 会議録（9月定例会の会議録は12月末頃から見られます）

## デマンドタクシー好評？ 不評？ 2056万円の「選択と集中」

**Q** デマンドタクシー運行の実績と今後の展開は。

**A** 登録者数は5409人で、利用件数は2万7722件でした。利用者の8割以上が70歳以上であり、買い物や通院で利用しています。

公共交通空白地である大河地区・竹沢地区で多く利用されています。八和田地区は件数が少ないですが、必要とする人

が効果的に利用していますので、一定の理解は得られていると考えます。電話がつかない等の課題もありますが、さらに利用しやすい持続可能な事業になるよう検証し、公共交通活性化協議会に諮っていきます。

### 農業担い手支援事業

**Q** 農業次世代人材投資事業に執行残があるが。

**A** 当初予算では、1年分150万円を2人、半年分75万円を3人として見込みました。しかし3人分の対象がいなかったことや、前年所得が100万円を超過した場合は交付金を減額する規定があり、1人分が減額となりました。

### おがわん

**Q** 認証件数と支援内容は。

**A** 認証件数は47件です。小川産農産物について町内外へ発信するために、小冊子（OGAWAN PRESS）を

つくり配布しています。また町内での認知度を高めるために、飲食店等に対して説明会を開催しました。

### レガシー創出事業

**Q** ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックに係る教育プログラムを行ったとのことだが、今後の展開は。

**A** 今年度のラグビー観戦事業は子供たちにとって、またとない教育の機会と捉えています。またオリパラ競技観戦

というのも一生の財産になると考えます。予算措置も生じること、現段階では明確にはできませんが、県で行っている来年度の学校連携観戦調査には申し込みをしています。

### 放課後子供教室

**Q** 運営の状況は。

**A** 大河小学校に続き、小川小学校で開設しました。57人の参加、回数は28回行いました。おおむね良好の感想をいただいています。

### パトリアおがわ

**Q** お風呂とプールの年間利用者数とランニングコストは。

**A** 年間利用者数は5万7495人、ランニングコストは委託料、水道、光熱費、保守管理料等で年間約3500万円になります。現在、プール

## ママはホット、子どもはニッコリ 今日も「コソット」へ行こう

**Q** 窓口が変更になったことや子育て支援センターの委託業者の変更で、利用者に不便はなかったか。

**A** 窓口にいらいしたお客様に対しては丁寧に対応しており、苦情はありません。4月から、より専門性の高い業者に委託し、豊富なノウハウを活かした展開をしています。新規事業の一時預かりやブログ等の頻繁な更新など、利用者の好評を得ています。

### 町立保育園

**Q** 「小川町民間保育移行庁内検討委員会」での協議内容は。

**A** 町立保育園の運営主体を、

民設・民営に可及的速やかに移行していく方向性が提示されましたが、町立保育園の統廃合についても並行して検討をしていくことが決定しました。

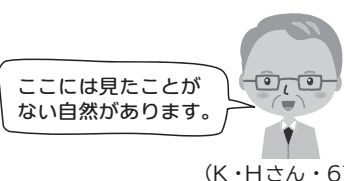
### ラスパイレース指数②

**Q** 当町の指数と分析は。

**A** 県内町村平均値99・1%に対し101・2%で、14番目に高い指数になっています。近隣では、滑川町101・3%、嵐山町98・4%、東秩父村96・2%、寄居町97・7%です。年齢階層別に見ると、中高年層は100%よりも高く、若年層は100%より低い状態です。

### 解説 ラスパイレース指数②

地方公共団体の一般行政職の平均給与額を求め、国の平均給与額を100として算出した指数。



(K・Hさん・67歳)



(T・Kさん・21歳)

『おがわがわい』では、政府の方針を受けて、ローマ字表記を「姓・名」で表記します。



### Mini Column

オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「あなたが考える町のキャッチコピーは」

ココットで行われたAED体験講座や、乳幼児に多い窒息した場合の対処法を学んだお母さん方は真剣そのもの。  
子育て支援センターでは、さまざまな事業を展開しています。



## 町税減収傾向の兆候が…… 将来を見据えた回避策を

**Q** 町税の減収が進行しているが、対策は講じているのか。

**A** 個人町民税の納税義務者数は1万5592人で、前年度比199人減少し、急速な好転は見込めない状態です。町では税収の確保の方策として人口減少対策と地域経済活性化を計画し、税収の減少に歯止めをかけていきたいと考えています。

### 住の魅力ツアー

**Q** 台風で中止となったが。

**A** 冬に日帰りツアーを開催し、下里地区で餅つきをする等、地域の方とも触れ合っていたできました。

### 旧上野台中学校

**Q** 使用状況は。また、地元優先に活用できないか。

**A** 暫定利用ですが、日常的には東中学校の部活動、臨時

的に建物は映画・テレビ・ドラマの撮影に貸し出しました。地元優先の活用については、今後、地域住民の要望等を踏まえて町で検討していきます。

### 特別会計決算 国民健康保険

**Q** 運営が県に移行されて初めての年だが、総括は。

**A** 県に移行したことで予算上適正な組み立てが可能になりました。デメリットとしては、情報の連携が細くなり業務量が増加したことです。

### 水道事業会計

**Q** 水道料金の支払いで、口座振替利用者が減っているようだ。

**A** 年々口座振替が減少し、コンビニ納付が増えています。コンビニ納付は、納付書の郵送代が62円、納付書の印刷製本

費が20円、コンビニ収納の手数料が58円となり、1件当たり約140円と費用がかかります。口座振替をお願いするよう勧めていきます。

### 介護保険

**Q** 100歳体操の実績と課題は。

**A** 26地区25会場です。パトリアで各地区の特色ある取り組みの発表会を行いました。現在は31地区30会場へと広がり、1地区当たりの参加人数も増加しており、サポーター養成が必要になっています。



おそろいのユニフォームで発表する、青下見田・畑中地区の皆さんです。100歳体操は、フレイル<sup>③</sup>予防に効果があると言われています。

### 解説 フレイル<sup>③</sup>

加齢に伴って心身の機能が低下し、要介護になるおそれが高い状態。要介護になる一歩手前、健康な状態から要介護になるまでの間の状態。

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「あなたが考える町の  
キャッチコピーは」

## 令和元年度 補正予算・条例等に関する質疑

### 台風19号

**Q** 当町では初の災害ボランティアセンターを立ち上げることになるが、準備状況は。

**A** 社会福祉協議会が開設の準備をしてきました。町でボランティア活動をされる方の保険や備品を備えていく考えです。必要とされる方とのマッ

チングを適切に行っていくと考えています。

### がん検診

**Q** 大幅な増額の理由は。

**A** 新しい周知の取り組みとして、特定健診とがん検診の案内を同封したことで、申し込みが増えたと考えています。全5日間の検診の期間、胃がん検診75人、肺がん139人、大腸がん160人、乳がん71人と、前年度より大幅に受診者数が増加しました。

### ローラー滑り台

**Q** 改修計画は。

**A** 業者の年1回の点検で、昨年の秋に指摘されました。利用者の安全のためにローラー部分、直線50本、曲線110本と、ポリカーボネートの覆いの交換と塗装を行います。

### 町道209号線 道路補修事業

**Q** 内容の詳細、工期の見通しは。

**A** 昨年度末の道路安全点検調査測量委託により、修繕が必要との結果でした。大河小学校北側手押し信号より東秩父に向かつて、150メートルほどの区間（旧根古屋線）を早期に補修・修繕を行いいたいと思います。かなりの金額がかかる予想され、現在よい財源が見つかりませんが、財政部局と相談しながら進めていきます。できれば2カ年に対応したいと考えています。

### 公共下水道

**Q** 大塚2区・飯田地区枝線の工事が完了すると、整備事業計画区域内の整備完了率は。また、接続率は。

**A** 平成30年度が64・4%、令和元年度は65・6%の見込みで、完了時には75軒の住宅の接続が可能になります。町全体の平成30年度の接続率は82・7%で、戸別訪問をして接続率を上げるようにしたいと思っています。



ハナミズキあふれる  
小川町。

(K・Aさん・38歳)



1300年の歴史・小川町、  
一見の価値あり。

(K・Mさん・71歳)

10月15日から30日までの16日間、当町初の災害ボランティアセンターが開設されました。のべ142人のボランティアの方が参加し、清掃活動などを行っていただきました。



# 議会体制が新しくなりました

## 「住民に寄り添い、開かれた議会へ」

### 議長就任のごあいさつ

去る9月臨時会において議員各位のご推挙をいただき、議長を拝命いたしました。その責務の重大さを深く感じ、身の引き締まる思いでございます。

さて、当町では厳しい財政状況の中、少子高齢化社会に対応した福祉・教育の充実、地方創生への取り組み等、重要な課題が山積しています。

これらのさまざまな課題解決には、危機感とスピード感を持って取り組むとともに、町民皆様に寄り添い、身近で開かれた議会として、議員16人が一丸となって全力で取り組んでまいります。



議長  
大戸 久一

副議長  
高橋 さゆり

◎=委員長 ○=副委員長



**経済建設常任委員会**  
所管課：環境農林・にぎわい創出・建設・都市政策・上下水道

前列右から  
○島崎隆夫  
◎井口亮一  
後列右から  
笹本孝幸  
高橋さゆり  
本多重信



**総務常任委員会**  
所管課：総務・政策推進・防災地域支援・税務・会計

前列右から  
○笠原英彦  
◎笠原規弘  
大戸久一  
後列右から  
戸口勝  
山口勝士  
高瀬勉



**厚生文教常任委員会**  
所管課：町民・健康福祉・長生き支援・子育て支援・学校教育・生涯学習

前列右から  
○高橋功人  
◎田中照子  
後列右から  
島田康弘  
五十嵐康博  
根岸成美

#### ●議会運営委員会

◎山口勝士 ○井口亮一  
島崎隆夫・田中照子・笠原規弘・島田康弘

#### ●小川地区衛生組合議会議員

大戸久一・山口勝士・井口亮一・田中照子

#### ●比企広域市町村圏組合議会議員

大戸久一・笠原規弘

#### ●埼玉中部資源循環組合議会議員

大戸久一・高橋さゆり・島崎隆夫

#### ●議会選出監査委員

根岸成美

●議会広報発行特別委員会は裏表紙をごらんください。

## 賛否が分かれた議案をお知らせします

ほか18議案は原案のとおり可決・認定しました

| 議案名                                    | 議員名 | 審議結果 | 大戸久一 | 根岸成美 | 田中照子 | 戸口勝 | 島崎隆夫 | 笠原規弘 | 井口亮一 | 高瀬勉 | 本多重信 | 高橋さゆり | 山口勝士 | 五十嵐康博 | 笹本孝幸 | 島田康弘 | 高橋功人 | 笠原英彦 |
|----------------------------------------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|-------|------|-------|------|------|------|------|
| 平成30年度小川町一般会計歳入歳出決算の認定について             |     | 認定   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ×    | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 平成30年度小川町国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について |     | 認定   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ×    | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 平成30年度小川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について      |     | 認定   | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○   | ×    | ○     | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |

※（○は賛成、×は反対、欠は欠席、討は討論）議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します



## 一部事務組合議会から報告〔平成30年度決算〕

### 可燃ごみ処理

埼玉中部資源循環組合議会（8/9）  
**管理者が突然の辞意表明**

一般会計決算額は、歳入総額5億4181万円・歳出総額5億2591万円を含む4議案を認定・可決しました。当町の負担金額は4187万円でした。閉会あいさつで管理者が辞意を表明しました。

### ごみ処理・し尿処理

小川地区衛生組合議会（8/8）  
**中部白紙で将来の町の負担に不安**

一般会計決算額は、歳入総額13億339万円・歳出総額12億2937万円を含む3議案を認定・可決しました。当町の負担金額は、塵芥処理とし尿処理を合わせ、3億4857万円でした。

### 消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

比企広域市町村圏組合議会（8/6）  
**斎場新待合棟が完成しました**

全会計の決算額は、歳入総額34億9799万円・歳出総額32億9793万円を含む14議案を認定・可決しました。当町の負担金額は4億9381万円で、主に消防特別会計が占めています。

## パトリアおがわ

## お風呂とプールがなくなる？

9月20日、施設内の風呂とプールについて「より多くの町民が容易に健康づくりや介護予防等に取り組める施設に転換する」と示された。その理由を「老朽化に伴い修繕費が増大し、安全かつ安定的な運営が懸念される」「高齢化が進み、健康寿命の延伸や介護予防の重要性が増している」としている。

利用は令和2年3月31日をもって終了し、令和3年度中のリニューアルを予定している。

確かに故障や不具合は見られたが、何とかならないの？



10月7日 全議員で現地を視察

## 埼玉中部資源循環組合

## 組合、解散へ

10月5日の正副管理者会議において、当組合は、諸手続が予定通り進んだ場合、最短で令和2年3月31日に解散することを1つの案として事務を調整することを確認された。（10月15日 埼玉中部資源循環組合HPより抜粋）

8月9日の会議録P27「管理者挨拶」をぜひご覧ください



一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考えや意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。



人口減少に歯止めをかけ、にぎわいを取り戻す対策を

ほんだしげのぶ  
本多重信が問う

## 人口減への町の対策は

**Q** 当町は人口3万8000人を超えたこともあったが、今年4月、3万人を割り込んだ。人口減を懸念する町民の声を把握は。

**A** 政策推進課長 地区別懇談会やアンケートなど実施したところ、将来不安や地域コミュニティの持続可能性など人口減問題を含め、さまざまな声をいただきました。これらは総合戦略会議へフィードバックし、人口減や少子高齢化対策に取り組みます。若者世代の呼び込みや定住促進も図ります。

## デマンドタクシーの充実を

**Q** 「来るまでに時間がかかる」「料金が安い」等の声も多く、通院や買い物のための町外利用や高齢者を交通事故の加害者・被害者にさせないためにもデマンドタクシーの充実をいかに図るか。

**A** 都市政策課長 利用者の意見は随時把握し、公共交通活性化協議会等へ報告しています。アンケート調査結果も今後まとめます。「利用しやすい制度に」は協議していきます。町外利用は現時点では考えていません。高齢者による交通事故を減少させるため、免許返納を促すことは大切です。今後もデマンドタクシーの利用促進を行いつつ、注意喚起や啓発をしていきます。



小川町に元気にぎわいを！（駅前通り）



指定避難所には、太陽光パネルと蓄電池は必要だね

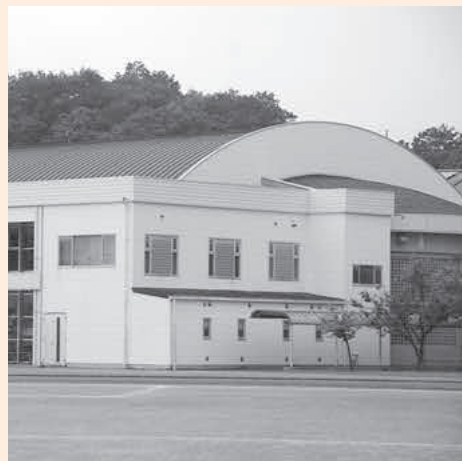
いぐちりょういち  
井口亮一が問う

## 国の補助が87% 今すぐ活用を

**Q** 自然災害が多発する中、政府は指定避難所などに太陽光パネルや蓄電池を設置する費用の87%を補助する事業を推進している。町には、この事業の対象となる施設はどのくらいあるか。

**A** 防災地域支援課長 小中学校の体育館をはじめ14施設で、西中学校は対応済みです。

**AQ** この補助事業を活用したい施設はどこで、準備は進んでいるのか。  
**Q** 防災地域支援課長 初期費用の負担が13%と少ないので、14施設全てに



太陽光発電設備と蓄電池の設置が期待されるみどりが丘小学校体育館。

設置したいと考えていますが、関連の改修工事が町負担であることや、維持管理費用も見込まれることから、事業実施は慎重に判断すべきものと考えています。  
**AQ** 小中学校のエアコン設置事業が急速に進み100%になった理由は何か。  
**A** 防災地域支援課長 異常気象とも言える夏の厳しい暑さと国からの補助制度の充実により、町の負担が軽減したことによるものと考えています。

**Q** 災害時における避難所の電源確保が極めて少ないなど類似したこのケース。活用ができない原因はどこにあるのか。  
**A** 防災地域支援課長 現段階では、具体的な整備を実施していくところまで至っていません。



課題先進地として想定外のない模擬対策をしている

とくち まさる  
戸口 勝が問う

## 高齢者を取りまく課題の解決を

**Q** 団塊の世代が後期高齢者となる令和7年に、当町の高齢化率は45%となる。特殊詐欺防止への強化策は。

**A** 防災地域支援課長 現在、民生委員により注意喚起のチラシ配布や警察との協力により、11回の講習会を実施しました。今後、個人・寄り合いの場・地域等に周知していくことで、さらなる予防策となります。

**Q** 「こみ出し」が困難な住民が増加する予測であるが、その対策は。

**A** 環境農林課長 地域コミュニティの中での助け合いが最善で、そのような社会の実現が望ましいです。不自由なくごみ出しができる体制も検討していますが、対象者の特定が大きな課題となっています。先進地を例に研究します。

## 町の資源を活かした施策展開を

**Q** 空き家を活用した「借り暮らし体験」を計画してはどうか。また、賃貸戸建て住宅を増やし、移住希望者へのハードルを下げる努力をするべきではないか。

**A** 政策推進課長 移住につながる取り組みとして民泊事業者と連携が取れるか検討します。また、移住・定住につながるよう空き家所有者へ周知をしていきます。



ひとりでのごみ出しに苦勞する高齢者。



安心、おいしい。  
有機農業の町小川。

(O・Kさん・28歳)



小京都と車社会と里山のミラクルな街。

(T・Sさん・68歳)



水よし、酒よし、人もよし。  
自然があふれるまち。

(K・Yさん・59歳)

### Mini Column

オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「あなたが考える町の  
キャッチコピーは」



たかはし  
高橋さゆりが問う

## 選挙の投票率を上げる工夫を

**Q** 8月25日投開票の埼玉県知事選挙・小川町議会議員選挙の投票率と期日前投票の人数は。

**A** 総務課長 投票率は58・92%、期日前投票は4日間で3807人でした。暫定的ではありますが、14・38%の方が期日前投票をしました。

**Q** 真夏の選挙なので、期日前投票所の場所をしっかりと議論をしたのか。

**A** 総務課長 バリアフリーなど障害のある方への利便性、大型扇風機等の設置による暑さ対策、セキュリティ面の対応などを総合的に勘案し、選挙管理委員会で審議をして議決をいただきました。

**Q** 町議会議員選挙は、町民に一番身近な選挙だ。投票するのに真夏の暑い中、外に並ばせることは避けたい。西会議室から場所を変更するようずっと訴えてきたが。

**A** 町長 理解はできますが、選挙管理委員会は独立した執行機関です。町が意見をする立場にはありません。

**Q** 選挙に当たっては投票率の向上が大切だが、主権者教育観点での工夫は。総務課長 投票に関しては、選挙ごとに選挙管理委員会が発行する「明るい選挙」及びホームページ等で啓発しています。



身近な選挙になると行列で待たされる期日前投票所の西会議室。



やまぐちかつし  
山口勝士が問う

## 災害時に命を守るためには

**Q** 昨年末、中央防災会議は、避難行動のタイミングを5段階の警戒レベルで表現した。どう使われていくのか。

**A** 防災地域支援課長 6月に「警戒レベルと避難・防災気象情報」を掲載した防災マップを全戸配布しました。区長会研修会や地域での防災講話、町ホームページ等で5段階の警戒レベルで避難情報発令を行っていくことをお知らせしました。

**Q** 防災としての声がけや見守りが「地域に住む安心感」「つながり」を再構築していくのではないかと。町内の先進事例を紹介しては。

**A** 防災地域支援課長 地域のことを地域で考え、地域で助け合う組織づくりが今後さらに大切になっていきます。区長会研修会などで、地域活動の先進事例の研修を実施することについて検討していきます。

## デマンドタクシー見直しは

**Q** 急激な高齢化が進む中で、登録者数・利用者数は間違いなく伸びていく。しっかりとそれに対応していくことが重要だ。町の基本的な考えは。

**A** 都市政策課長 必要な予算を継続的に確保しつつ、限られた財源の中で継続できるよう運行形態の定期的な検証・見直しを行っていきます。



台風19号での予想を超えた槻川の増水。



たなかてるこ  
田中照子が問う

## 雑がみ資源化で可燃ごみ削減を

**Q** 各学校でのリサイクル資源となる雑がみ等の取り扱い。

**A** 学校教育課長 学校では、紙のリユース、リサイクルを推進しています。全ての学校ではありませんが、子供たち自身が雑がみの回収に直接関わっている取り組みとして、教室に袋などを置いて回収しています。

**Q** 新ごみ処理施設スタートまで小川地区衛生組合焼却場の長寿命化を図りながらの運営となるが、当町の年間経費は。

**A** 環境農林課長 埼玉中部資源循環組合は、解散の方向で協議することになりましたが、小川地区衛生組合として、予定していた新施設開設の令和5年度末までは、焼却場延命のための修繕計画を立てていました。基金からの対応で、2億6000万円程度と想定していました。

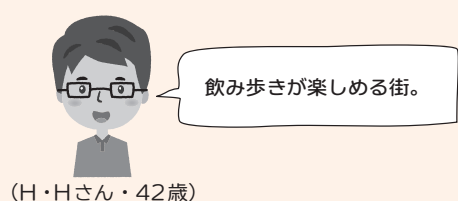
## 持続可能な下水道運営を

**Q** 下水道整備計画区域見直しの住民説明会で出された意見や要望等は。

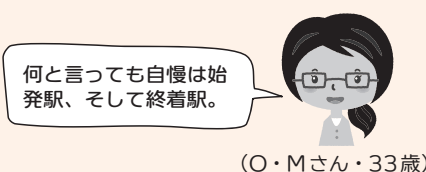
**A** 上下水道課長 「下水道が整備されないのに都市計画税を払い続けるのか。下水道を整備してほしい」等の声がありました。一方、今後進めていく浄化槽整備の前向きな意見もあり、おおむね理解を得られました。



雑がみ資源化への取り組みについて出前講座が実施されています。



(H・Hさん・42歳)



(O・Mさん・33歳)



(T・Aさん・40歳)

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「あなたが考える町の  
キャッチコピーは」

「ココからもっと！  
ホットな取り組み  
が増えたらいいな」



たかせ つとむ  
高瀬 勉が問う

## 子育て・子育て支援の拡充を

**Q** ココットのオープン以来、1年半が経過した。今後、新たに取り組みたい事業等はあるか。

**A** 子育て支援課長 ココット利用による情報発信です。利用者が発信者となり、ココットを自主的にPRいただけるよう促進し、さらなる情報の発信につなげていきたいと考えています。

**Q** 子供の視点や「自立」を重要視した「子育て」に関する取り組みは、

**A** 子育て支援課長 現在、子育て支援センター事業を委託する中で、のび

「学校再編計画は、  
真の教育環境改善  
につながるのか」



たかはし いさお  
高橋 功人が問う

## 再編後に激減する教員数は

**Q** 教育環境の改善が学校再編計画の根拠として示されているが、最も重要な教育環境を2、3挙げるとすれば何か。

**A** 教育長ほか 物的環境や人的環境がありますが、児童生徒にとって最も重要な教育環境は、人的環境（つまり指導する教職員）だと考えます。

**Q** 教員の質と量が教育環境の最重要課題だ。教員の質は採用時の試験により担保されるが、教員数は学級数に応じて各学校に配置される。20年後の小学校の教員数を試算すると、現状の6校体制では学

「防災・減災を図り  
つつ、防災時の対応  
力をつけよう！」



しまざき たかお  
島崎 隆夫が問う

## 災害や犯罪への対応力で安心を

**Q** 町民の誰もが安心して暮らせる町を望んでいる。このことは、執行部並びに職員の皆が念頭に置き、日々職務を遂行している。防災計画の見直しも行われ、体制が強化された。住民の安心へとつながることを期待する。では、土砂崩れ、河川氾濫、大規模停電、上水道設備異常、住宅密集地の火災などの災害が発生しそうなとき、または発生したときの対応は。

**A** 防災地域支援課長 災害の発生状況及び人的被害状況などの情報収集に努めます。また、避難所の開設をし職員に



鶴巻公園に設置された新遊具。ココットとあわせて憩いの場に。

その他の質問  
・SDGs4達成への参画は

のび広場・子供の自立を促す勇気づけ講座など、「子育て」を意識した事業を展開しています。今後も委託事業者と意見交換を重ね、新たな展開を模索していきます。

**Q** ココットを会場に、子供食堂・学習支援・教育相談は提供できないか。

**A** 子育て支援課長 子供食堂及び学習支援については、本年8月に実施に向けた調整会議を開催したところです。今後、さらに詳細を詰めていきます。また、教育相談については、相談者への配慮という観点から、多くの人が出入りする場所ではないほうが望ましいと捉えているので、現状の体制を維持したいと考えています。



「地域の宝」八和田小の子供たち。

**A** 町長 学校が地域の拠点であることは間違いのない事実です。今後も教育委員会と町長部局が一体となつてさまざまな角度から活発に議論していくべきことと考えています。

**Q** 地域は、小川町の未来像にも関係あることだ。地域の力を失わないために、閉校する学校の跡地利用について、現時点での構想があれば伺いたい。

**A** 教育長 児童にとつてより多くの教員に接することが重要であり、すばらしい先生に出会う可能性が高まります。

級数35、教員数75人。長期計画の2校体制では24学級、45名の教員となる。町全体の教員が激減するが、どのように捉えているのか。



通学路の一部。整備して関心を示すことが、防犯へとつながります。

## 児童生徒への安心対策は

よる避難の呼びかけ、避難誘導を進めます。さらに危険場所では、立ち入り規制をする場合もあります。消防署や消防団との連携や、状況により国・県に復旧対策を要請することもあります。停電では東京電力が対応。断水では町による復旧となり、発電機や給水車による対応も行います。

**Q** 通学時のパトロール隊同行や住民の見守りが、安全につながっている。だが、通学路の安全確保では、公的な対策も必要である。草木の伐採などを含めて確認をし、協力の要請ができています。

**A** 学校教育課長 学校ごとに定期点検をしています。必要がある場合には、関係機関と協力し、改善を行います。

### 解説 SDGs4

国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」。



ナチュラル&カントリー  
散歩しようおがわ町。

(A・Yさん・46歳)



ちょい寝で楽々通勤。

(F・Sさん・39歳)

### Mini Column

オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「あなたが考える町の  
キャッチコピーは」

小川町に生を受け、ずっと住んでいる。「好きですか」と問われて自信が持てない。東京まで電車で2時間弱、シャレた店もない。身につけた能力を活かせる職場はわずか。若い者は都会に出て行き、残るのは年寄り(自分)ばかり。最近、おいしいカレー屋ができたというので食べに行った。すごくおいしい。シャレている。下北沢から来たそうだ。渋谷や京都から来た店もあるようだ。大学時代の先輩は、地盤がいいので浦和から転居してきたそうだ。皆「小川町が好き」と言う。

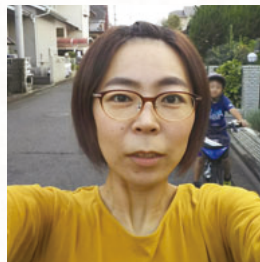
まてよ。東京日帰り。山あり、川あり、和紙や酒も。仙覚も住み、万葉集を世に出した。

小川町の良さ知らずは自分だけ?!



小川町が  
好き?

吉田 晋さん(木呂子)  
YOSHIDA Shin



小川町が  
くれるもの

齋藤菜々美さん(東小川)  
SAITO Nanami

幼稚園の入園を機に小川町へ引っ越ししてきてから、30年ほどがたちました。一度はこの土地を離れたこともありましたが、子供が生まれ安心して子育てができるようにと戻ってきました。毎日家事と子育てに追われて過していますが、外に出れば豊かな自然がすぐそばにあり、その緑と空気が穏やかな気持ちにさせてくれます。近くの小学校から聞こえてくる子供たちの元気な声も、私にとっては大切な安らぎのひとつです。地域の方々のやさしさに支えていただきながら、子供たちは元気に成長してくれています。自分が育ってきたこの町の「自然と人」を、子供たちも「好きでいてくれる」ことが、とてもうれしく思います。

## 編集後記

無事に編集を終えることができました。次号も心を込めてお届けします。 五十嵐康博

町民の皆さまと情報の共有化、見える化を motto に頑張ります。 笠原英彦

「まさか」の委員長です！ 団結して「手にとって読んでいただける」議会報を目指します。 高橋さゆり



### 「今号から私たちが編集します」

編集委員が「町民の笑顔と一生懸命な姿」のナイスショットを撮るために、時々カメラを片手に出沒します。気軽に声をかけてください。

小川町議会は変わります。議会だよりに注目してください。ご意見・ご感想をお待ちしています。 高橋功人

毎回、町民の皆さんのご協力ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。 笹本孝幸

3度目の編集委員です。一人でも多くの方に読んでもらえるよう、日々鍛錬していきます。 笠原規弘

# 傍聴から はじめよう!!

どなたでも傍聴できます (事前連絡は不要です)  
役場3階にお越しください

次回定例会は

**11月28日(木)~**  
開会は午前10時です

No.93  
おがわ  
ぎが  
2019  
秋号  
9月定例会

# No.93

小川町議会だより  
2019年 9月定例会 秋号  
(令和元年12月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 大戸久一

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 高橋さゆり 副委員長 笠原規弘

委員 笠原英彦・高橋功人・笹本孝幸・五十嵐康博

